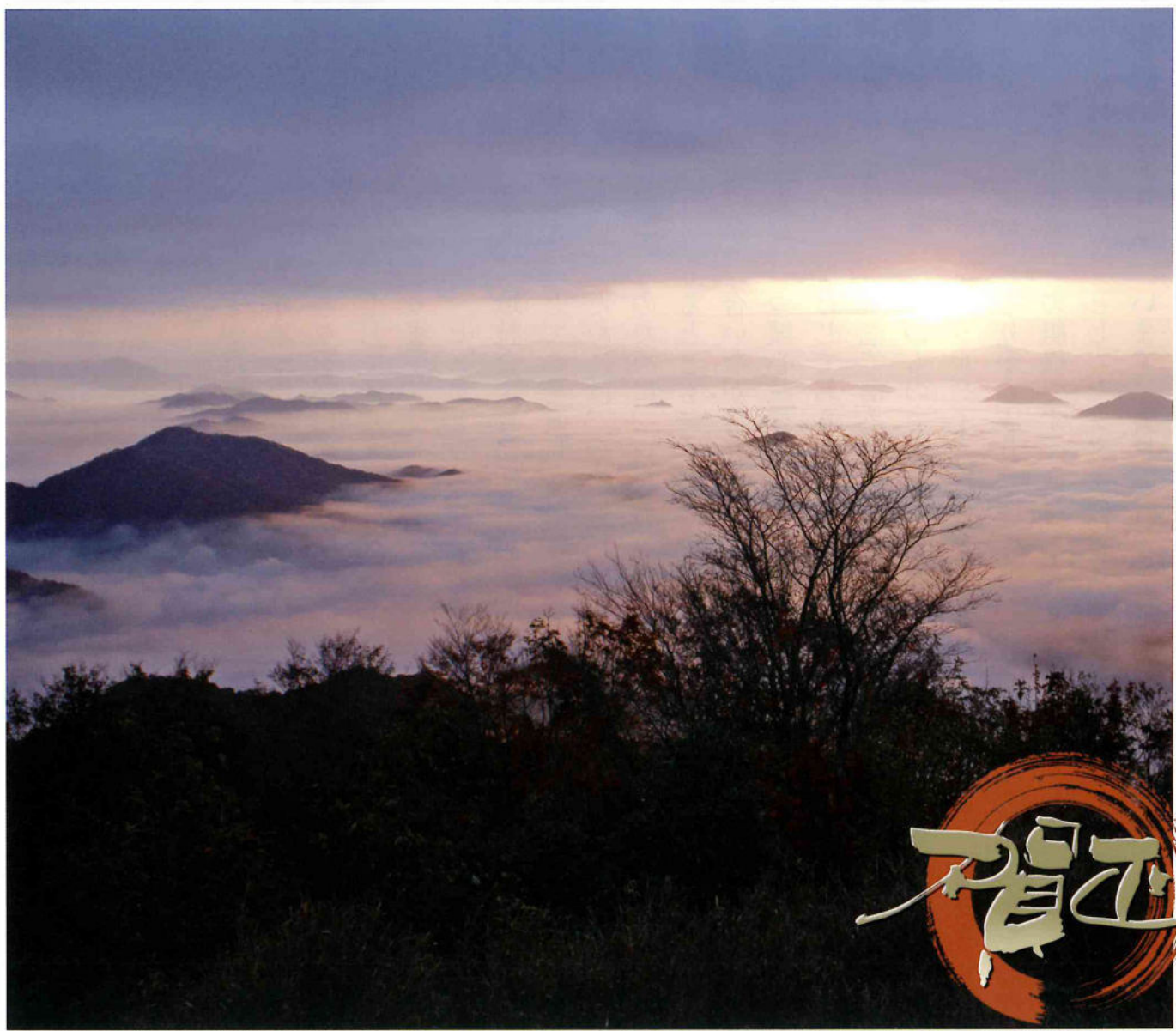


シルバー ふくちやま

No. 61

平成31年1月1日

題字:小西英樹元理事長



(撮影：細見三喜夫 会員)

烏ヶ岳から望む日の出

市街地からいつも見られる烏ヶ岳、頂上にはアンテナが林立しており、馴染みのある山であると思います。
気持ちを新たに今年も健康で元気に過ごしましょう。

会員数 707名

男 457名

女 250名

(平成31年1月1日現在)

年頭のごあいさつ

公益社団法人 福知山市シルバー人材センター



理事長

中里 嘉久

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様をはじめ関係の皆様方におかれましては、ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

平素より皆様方には、当センターの事業につきまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、会員の皆様におかれましては、真心のこもった就業に努めていただき厚くお礼申し上げます。

今日、少子高齢化は年々進行し、地域社会や経済の担い手である「生産年齢人口」は、減少はあっても増加は望めない時代に直面しています。高齢ではありません

すがたいへん元気なシルバー会員が、長年培った豊かな知識や経験、様々なノウハウを糧に地域社会や地域経済の担い手として活躍する時代であると痛感しております。

センターの活動は、就業等を通して地域社会・経済活動に参画し、地域に貢献してこそ真価を発揮するものです。このためには、会員自らが、自らのセンターのために、自主的、自発的に考え行動するとともに、お互いに手を携えて、助け合いながら共に汗し、共に健康で安全かつ誠心誠意活動することが重要であると存じております。すなわち、シルバーの理念である「自主・自立、共働・共助」そのものであると存じます。

シルバー人材センターは、会員一人ひとりに成り立つ組織であり、会員主導の組織です。会員一人ひとりが、個人としてセンターの運営、経営に携わっています。会員の就業や普及啓発活動、社

会奉仕活動が地域社会から喜ばれ感謝されることは、センターの信用、信頼をより高めることになると存じております。また、そういった活動が広く市民に周知されることが、会員の拡大や受注の増に繋がるのではないのでしょうか。センターの運営・経営は、市民でありお客様で成り立っているということを常に肝に銘じ、「親切・丁寧・誠実」をモットーに会員の皆様と共に歩んでまいりたいと決意しています。

この一年、会員・役員・職員が互いに手を携えて、センターの充実発展のためにご尽力いただきますことを心から望みます。

結びに、会員の皆様、ご家族の皆様にとりまして健康で幸多き年であり、また、ご心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



会員互助会会長
畠中 保穂

明けましておめでとうございます。
会員の皆様にはお元気で新年をお迎え
のこととお喜び申し上げます。

日頃は、会員互助会の諸行事に対しご
協力いただき誠にありがとうございます。
私は昨年五月に開催された、第十四回
会員互助会定期総会において会員互助会
会長に就任いたしました、畠中保穂でござ
います。何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、近時は人生百年時代と言われ元
気な高齢者が増加しています。しかしな
がら、定年延長等その働き方も変化して
きており、当センターの会員数も現状維
持がやっとなという状況であります。

今後ますます増加する高齢者の受け皿
として、充実発展するためには、会員の
増加は不可欠であると存じております。
そのためには、シルバー人材センターの

理念である、「自主・自立、共働・共
助」の共助を実践する場が、会員互助会
活動であると言っても過言ではないと
思っております。

会員同士が就業だけでは得られない仲
間意識を育むことが、組織の活力を高め
ることに繋がるのではないかと思ってお
ります。

そういったことを考えますと、会員互
助会活動はとても重要なものであり、一
人でも多くの会員さんが、参加いただけ
る事業展開を常に模索しているところ
です。

新年を迎え、新たな気持ちで役員一同
会員互助会活動に邁進していく覚悟でお
ります。そのためには、会員の皆様のご
支援・ご協力がなくては実現するもので
はありません。一層の会員の皆様のお力
添えをお願い申し上げます。そして、経
験・知識が豊富で親切で誠意ある高齢集
団として、誰からも信頼され愛される
「シルバー人材センター」となるよう、
会員の皆様とともに歩んでまいりたいと
思っております。

どうか、本年も会員互助会活動にご参

加いただきますようよろしくお願い申
し上げます。

結びに、会員の皆様、ご家族の皆様
にとりまして、健康で幸多き年でありま
すようにご祈念申し上げます。



要望活動

市長要望

十一月十九日、理事長・理事・事務局長ら八名が、大橋一夫市長のもとを訪れ、次年度の運営支援並びに業務発注に格別の配慮を要望しました。センターの状況と地域に寄与する事業展開の方策を説明するとともに、シルバー人材センターが果たす役割の意義と重要性を説明し、要望書を提出しました。



知事要望

市長要望に先立ち、十月十一日には京シ連の石黒会長、籠見事務局長を始め、中丹管内三市シルバー人材センターの各理事長が京都府中丹広域振興局の野村局長と面談し、様々な角度からの支援の拡充を要望し、西脇知事宛の要望書を提出しました。

「シルバーの日」啓発活動

10月20日(土)に全国一斉「シルバーの日」にちなみ、役職員・地区班長の皆さんで啓発を実施しました。本年は、市内大規模店三店の店頭をお借りして、受注拡大と会員増強に向けての啓発活動を展開しました。



PLANT-3



イオン 福知山店



NISHIYAMA



会員募集中

シルバー人材センターとは

わが国は、世界に例をみない速さで人口の高齢化が進み、人生80年時代を迎えています。こうした中で、定年退職後、能力や経験を活かして働く機会を得たい、いくらかの収入を得たいという健康で意欲のある高齢者が増えています。

シルバー人材センターは、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、高齢者に就業機会を確保、提供する機関として国及び地方自治体の援助を受けて設立された公益的・公共的な団体です。

シルバー人材センターは、高齢者にふさわしい仕事を一般家庭、企業、官公庁等から「請負・委任」または「派遣」により引き受け、それに合った仕事を会員に提供することにより、生きがいの充実、福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりに貢献できることをめざしています。

- 1 「派遣」の実施により、これまでの「請負・委任」ではできなかった「会社の社員と共同で働く混在作業」や「指揮命令を受ける作業」も可能となり、長年培った豊かな経験や知識、専門的な技能を有した会員の能力を一層活かすことができるようになりました。
- 2 会員は、シルバー人材センターから「請負・委任」または「派遣」の形式により仕事を引き受けます。会員の就業については、シルバー人材センターにお任せいただきます。
- 3 会員は、「臨時的・短期的な業務」または「軽易な業務」により就業することになっているため、仕事によっては複数の会員によるグループ就業やローテーション就業を行うことがあります。
- 4 高齢者に適した仕事をお受けしています。危険・有害な作業を内容とする仕事や法令に抵触する仕事、損害賠償が多額になることが見込まれる仕事は、お引き受けしておりません。

入会を希望される方は

◆原則60歳以上で働く意欲のある方。

公益社団法人 福知山シルバー人材センター
にお問い合わせください。

シルバー人材センター会員にとって なぜマナーが必要か

① 高齢者の働く場に欠かせないのがマナー

皆さんは、現役時代に会社や各種団体あるいは公務員など、さまざまな場で活躍をされてきました。当時を振り返ってみますと上司や部下、同僚といった組織の関係者をはじめ、取引先や地域住民など、多くの人たちと協力し合って仕事を進めてこられたと思います。

さて、あなたは現役をリタイアされてシルバー人材センターにお入りになりました。センターはご承知のように請負で働く場合が中心ですが、その場合は「雇用関係になく、誰からも指揮命令をうけることなく、自分の責任で共働・共助の仕組みの中で仕事をする組織」です。

自分一人が最低限のルールを守っていればよいと思いませんか。もし、そう思っておられたらそれは間違いです。

常に周りの人に心配りをし、そして、目に見える形でそれを表すことが大事です。その表し方も長い人生の経験者らしく尊厳と優しさを持って表現することが大切です。この表現や態度がセンター会員の働く場にとって欠かせないマナーです。

② マナーはあなたという人の人格を表す

マナーは人生の先輩として特に必要です。シルバー人材センターの仕事は、総じていえば地域の方々へのサービスです。また、センターの基本理念にもありますように会員皆で「共働・共助」の精神がなければなりません。

このことは、いわゆる人間関係を大切に発注者や市民との信頼関係を築くことにあります。

年齢を積み重ねたあなたです。その年齢にふさわしいマナーで周囲に接することは、人生の先輩としてきっと大きな信頼を得られることでしょう。

③ あなたのマナーでシルバー人材センターの信頼度が問われる

あるセンターで公共機関から駅前駐輪場の自転車整理を請け負っていました。ところがこの仕事別グループのリーダー的存在の会員がマナーをわきまえず、住民の方々から再三にわたって公共の発注者である市役所に「取り扱いが横柄だ！ 接客態度がなっていない！ 公平でない！」などの苦情がだされていました。

市役所では、このような会員のいるセンターとは、契約の継続は再検討しようという話になりました。これでは、その仕事を失うことになりかねません。

一人の会員のマナー次第では、その人だけにとどまらず発注者はもちろん市民からもセンターそのものが大きく評価を落とすことになります。

一人の会員の行動ひとつで、多くの会員が仕事を失うことにもなりかねません。

④ シルバー人材センターの仕組みや理念を理解し、立場を知る

シルバー人材センターの組織は、現役時代の雇用関係にある組織と違い、請負で働く場合が主体です。また、雇用関係を誰とももたないので、仕事は自らの責任で行うことになっています。これを勘違いして「すべて自分で判断して、いつでも何処でも自分で勝手にやればよい」と思っている会員がいるようです。

しかし、センターの組織ではそれは通用しません。センターの会員として入会されたら、あなたは「公益社団法人福知山市シルバー人材センターの一員」です。その立場をしっかりと理解し、「自主・自立」の「立」には自らが積極的に生きること立ち向かっていくという意味と同時に、自らを律する「自律」の意味が含まれていることを自覚しましょう。

そして、センターの内容や考え方、また理念をよく理解して、誇り高き会員として、マナーに沿った会員活動に心がけましょう。

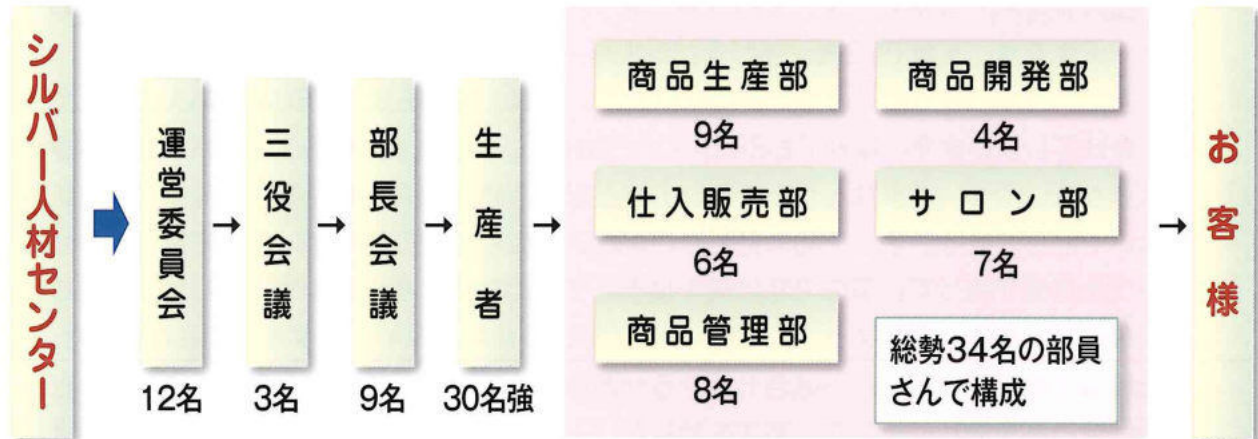
シルバー人材センター理念

自主・自立、共働・共助

シルバーショップの活動

シルバーショップ運営委員会

- 1 シルバーショップの組織はシルバー人材センターの下部組織で独自事業です。ショップの活動は下図の様な組織体制で動いています。(概要)



会員の方が丹精込めて作った商品を仕入（生産部 → 仕入販売部）、お客様に販売しお金をいただき（商品管理部）その中から必要経費をいただき生産者にお返しして次のステップに移るため3役、商品開発部よりいろいろ提案し部長会議で役割や方法など検討、決定し実施に当たっては部員34名の協力でシルバーショップを運営しています。サロン部は会員の触れ合いの場を提供するため100円でコーヒーなどを提供してバナナジュース、冬場はぜんざいなどの提供をしています。どうぞ来ていただき皆さんで触れ合いをお楽しみください。

また、年末にはしめ縄製作委員会で作られたしめ縄を、ショップでも一部販売しています。

2 ショップの活動内容



お客様が多く、商品もあつという間に売れています。



サロン部の皆さんがお待ちしています。

私のシルバー人生と シルバーショップの出会い

昭和地区 楠元 學



私はシルバー人材センターでお世話になり、早や10年になります。62歳からのシルバー人生です。今年で72歳、まだまだシルバーでは若い方になります。

また、シルバーで働くと妙に若くなります。先輩とお酒を飲むと80歳近い人に飲んで負けてしまいます。草刈でも80近い人に負けてしまいます。本当にシルバーの先輩達は体が若いので、病気なんかしてないのかと思うと色々な病気を克服されていて元気に働いておられます。また、私の最初の仕事はある会社の池の掃除でした。先輩は水中ポンプを自分で持っているので私は鯉を捕まえて隣の池に移す作業をやりました。鯉はなかなか思う様につかめません。「そんなんで鯉はつかまらんぞ」とタモを渡されました。先輩は用意周到でシルバーは自分でやる仕事は1人で道具もやり方も考えてやらないといけない事を教わりました。剪定をやりたい人は剪定の講習会を経て自分で道具を揃え班長の下で働きます。また草刈りの人は安全講習会を行い各班長の下で最初は働きます。草刈機やその他の道具も揃えます。このように受ける仕事は自分で最初から最後まで1人でできないとダメなのです。

今まで会社勤めだった私にはとても新鮮で驚くばかりでした。ある先輩が私に「シルバーは何でも出来んとあかんで」。この一言が私のシルバー人生を支えています。最初はなんでも仕事をうけてみようと思い、職員の方から仕事を言われると何でもやりました。机の組み立て、草刈、木の伐採、ペンキ塗り、剪定、ごみの分別と撤去、コンクリート張り等、おかげで先輩が元気なわけがわかって来たような気がします。ほけている暇がない位です。また体を使うので健康を維持できるのだと思います。

病気をしてふさぎ込んでいたところ、ある先輩から「おまえパソコン使えるて言ってたけど出来るか、今度独自事業をセンターでやるから手伝ってくれないか」とお話がありました。その先輩はいつもお世話になっており断れなくてしぶしぶセンターに出向き職員さんに仕事内容を聞くと親切に教えてもらい、私にもできそうなのでやることにしました。それが現在も続いているシルバーショップのお手伝いでした。毎月第4木曜日、1回ですが皆がボランティア精神で35名近い方が手伝い明るく、楽しく野菜や手芸品などを販売しています。

サロン部もあり仲間とコーヒーも100円で飲めます。その仲間の人と一緒に働いているといつの間にか私も元気になっていました。シルバーは仕事だけじゃない、仲間がいるから元気にもなれる、助けられた気がします。

これを読んでいる60歳以上の人、シルバーで働いてみませんか、毎日何かすることがある、また体を動かす機会がある、仲間を作り旅行もできる。シルバーは楽しいところですよ。

会員互助会

親睦日帰り旅行

会員互助会恒例の親睦日帰り旅行が114名の参加を得て、9月29日(土)盛大に実施できました。参加案内状を受け取ったとき、今年は「神戸港ランチクルーズと南京町散策の旅」とあり、大阪湾を回りながら食事もいいなとさっそく申し込みをしました。旅行当日は、台風24号が日本列島に接近中で心配しましたが、計画どおり実施されました。

参加される方は、早朝より指定された場所に早くから集まり、心わくわくの状況でした。

大型バス3台に分乗し、いざ出発。福知山インターから舞鶴若狭道に入ったところから、カラオケで自慢の歌を披露しながら最初の目的地、明太子専門テーマパークで工場見学及び買い物。神戸港に着いた頃、台風24号の雨風を心配しましたが、小雨は降っていましたが、心配していたほどでなく一安心、雨がかすむ大阪湾をゆっくりと航海しながらの食事は、今までにない食事となりました。南京町散策は「傘をさしての散策か」と心配していましたが、皆さんの日頃の精進が良いのか、雨もやみ台風接近で観光客も敬遠したのが、話に聞いていたほどの混雑もなく良かったです。

台風24号の接近という条件下でしたが、一日楽しく過ごしました。来年の日帰り旅行にも、たくさんの方が参加されることを楽しみにしています。



泊親睦旅行

「那智勝浦温泉」への親睦旅行を実施しました。出発、一日目の午前中は、サントリー京都工場「那智勝浦温泉 かつうら御苑」へ、しかしなでは真っ暗闇、明朝に改めて見学することとし、までの温泉はゆったりとした気分にはチョット例の大演芸大会で楽しく盛り上がり、一層の親

昼食後は道成寺の参拝、湯浅醤油の蔵見学、おた。帰路のバスでは、ピンゴゲーム大会等で盛元気に、無事に帰って来ることができましたこ



会員互助会



11月9日(金)・10日(土)の1泊2日で、南紀参加者76名で、大型バス2台に分乗し快適に見学と試飲で、大満足。昼食後、宿となる、がら秋の夕暮れは早く、途中の見学地の橋杭岩若干遅延しましたが無事宿舎に到着でき、宴会ならなかった(?)のでは。それでも夜は、恒睦が図れました。

二日目は、紀州とれとれ市場でお買いもの、天気も最高で、お土産が増える増える状況でしり上がり、ゆったりとした気分を満喫し、全員と、参加された皆様に感謝申し上げます。



毛筆講習会

今年度も筆耕技術の向上を図るために、十月三十一日(水)・十一月一日(木)の二日間にわたり、本年度も渕上初美先生を講師に招き、講習会を開催しました。

参加人数は、八人でしたが、基本技術の反復修得と最も需要の多いハガキ・封筒の表書き、お祝い袋や年賀状の書き方をご指導いただき、個々の技能を磨きました。



シルバー行事

お知らせ案内板

これからのシルバー行事についてお知らせします

各地区懇談会

毎年開催しています各地区班の懇談会を、平成31年1月～3月末日までに、各班の予定に合わせて開催します。

一人でも多くの会員の参加を得て、意義ある懇談会となりますようお願いいたします。



会員互助会

第10回「シルバーのつどい」

日時：平成31年2月16日(土)

午前10時 開会

場所：サンプラザ万助

内容：第1部 調整中
第2部 懇親会

参加費：お1人様5,000円

参加申込：2月1日(金)締切り

※参加申込書は、各地区班長から配布されます。参加費を添えて申し込みください。



シルバー雑感

上六人部地区班 大槻祥二

◆ 何故シルバー人材センターは必要なのか？

「生涯現役」と考えて、元気で現役を続ける人もあれば、気持ちは「生涯現役」であっても定年や後継者の成長等で現役に区切りがついた元気な人が、残りの人生を生き生きと生活するのを手助けする組織体がシルバー人材センターで、会員がそこで得るのは、「生活の充実感」と「生き生き感」であると思っている。就業結果に対する依頼主の「お礼の言葉」・「仕事の出来栄に対する自己満足」・「社会参加」・「新たなことへの向上心」等で得られるのが「生活の充実感」「生き生き感」に繋がると思うからである。

現在の日本は人口の減少化・高齢化が進行している。このままでは国の生産活動は低下し、活力も低下する。国の成長は無くなる。そこで国は「定年の延長」「働き方を改革して、生き生きと女性が働ける社会」「生涯現役社会」等々を打ち出している。国が元気な老人を現役社会に組入れを考えるのは理解できるが、「シルバー人材センターは高齢者の働き手として、国の目指す方向の役割を担っている」とのみ考えるなら物足らなさを感じる。

◆ シルバーの会員は？

臨・短・軽の就業によって生き生き感を得られる会員とそうでない会員がいる。

シルバー人材センターの存する場所の特性（都会地・工業地・過疎地・農業地等）によってシルバー人材センターが得られる職種が異なる。また、会員はこれまでの職歴・趣味・生活環境等が異なるので、シルバー人材センターが紹介できる職種との間にミスマッチが生まれ、私のように就業では生活の充実感は得られない場合がある。このような場合私は、次の①②のように考えて「充実感」や「生き生き感」の何分の一をシルバー活動で得ることにしている。

- ① シルバー人材センターが「元気な会員が生きがいを持って人生を過ごすのを手助けする」のを忘れない限り、私がシルバー人材センターに「何某かの事」「出来る範囲の事」を手助けする。（たとえそれ等の事がそれ自体は生きがいでなくても）
- ② 面白そうなことをシルバー活動の中で見つける、作り出す。独自事業に参加する。趣味のサークル参加する。
仲間がいれば独自事業や趣味のサークル活動を立ち上げることはできないか。

地区総会やその他で次のような意見を述べる会員がいる。

- 事務所に紹介される仕事がない。
- 年会費に見合う仕事がない。
- 事務所は受注を得る努力が不足しているのではないか。

もう少し自ら行動するために上記①②のように考えてみてはいかがでしょうか。

自主・自立、共働・共助

体験発表

雀部地区班 山田博允

『指切った!!』

子どもの頃のお約束…ではありません、数年前の、指切った話です。

草刈除草中、巻きついたつる草を取り除こうと左手で、そのつるを引っ張ったとたん、歯が付いてきて3本の指を切ってしまいました。2本は切り口を縫い合わせてほぼ治りましたが、切り落とした人差し指は自然治癒で…と医師の判断で薬を塗って、包帯をして治るのを待ちました。しかし指は伸びてこず短くなりました。

数年たったいまだにしぶれて、冬は特に血のめぐりが悪いらしく冷たくて痛いです。

何年もかかって…なぜこのようになったか…反省しているのですが、原因はいろいろ、先輩からは急がずに十分注意をして作業せよと聞いていたのにですよ。

- 1) 急いで済ませてやろうと、気持ちに余裕が無かったこと。
- 2) つるが巻きつき刈刃が止まるので、刃の上の防具を外していたこと。
- 3) 作業範囲が狭まると、肩ベルトをしなかったこと。

その他考えたら、安全なようにしてあるのを無視していたんですね…

怪我せんように、あわてず、安全第一に！と聞いていながら、なんであわてていたんかなあ…事務所の方にも病院まで運んでいただき、救急で見てもらい…依頼者にも心配をおかけして…早く済ませてやろう！作業しにくいから！安全装置はじゃま！など、自分勝手な考えだったなあ…

永らく経験をつみ、仕事に、腕に、仕上がりにも自信を持ってやっていたけど、ガンコになっていたなあ…体力が落ちていることを、人の意見を素直に聞かないことを自覚していなかったなあ。

安全に対する装置を、決まりを素直に受け入れないな、これくらい、もうちょっとやからと横着になっていたなあ!!!

こうした反省を充分受け入れながら、今の作業をさせていただいていますが

- 1) 高所での剪定作業では脚立が逃げて落下しないか…
- 2) 駐車場での除草作業では飛び石で車を傷めないか…
- 3) 急傾斜の除草では足元を注意、肩ベルトは必ずして刃が体に届かないように…

等々、いろんな危険を予知しながら作業をしていますが、考え付かない、思いも付かない、自覚してない体調変化による。

こうした危険が潜んでいるのも事実ですね。

注意一秒 怪我一生

私のさわやか健康レシピ

浅尾 初美(修正地区班)

◆ 豚肉のみそ味ロールカツ ◆

材料 豚ももうす切り肉 …… 200g
 (2人分) ねぎ …………… 2本
 みそ …………… 大さじ1
 衣：小麦粉(適量)、溶き卵1個
 パン粉(適量)、揚げ油(適量)
 付け合わせ：プチトマト3ヶ、キャベツ菜(2枚)
 千切りにする



◆ 作り方

1. 野菜を切る。
 ねぎは、長さを豚肉の幅に合わせ切る。太ければ、タテ4等分にする。
2. 豚肉1枚ずつ広げてみそをぬる、その上にネギをのせて巻く。
3. 衣の材料を順につける。
4. カツを揚げる。(中に火が通るまで4分程度。) 好みに斜め切りにして盛る。
5. 器にキャベツ・プチトマトをもり、カツとともに盛りつける。



◆ ちくわと貝割れ菜のみそマヨ和え ◆

材料 ちくわ(小) …… 4~5本
 (2人分) 貝割れ菜 …… 半パック
 A：マヨネーズ 大さじ1・
 みそ・白すりゴマ 各小さじ1



◆ 作り方

1. ちくわは斜めうす切り。貝割れ菜は根をとり、半分切り。
2. Aの調味料を合わせ、ボールにちくわ・貝割れ菜を入れて合える。

シルバー人材センターが請け負う主な仕事

【一般作業分野】

- 屋内外清掃
- 除草・草刈り
- 農作業
- 梱包・運搬
- 調理作業



【折衝・外交分野】

- 販売員・店番
- 配達・集配・集金
- 検針



【管理分野】

- 施設管理
- 駐車(輪)場管理
- 建物管理



【事務分野】

- 一般事務
- 筆耕・宛名書き
- パソコン入力



【サービス分野】

- 家事援助サービス
- 子育て支援サービス
- 福祉サービス



こんな仕事を
しています。

【技能分野】

- 植木などの剪定
- 大工仕事・ペンキ塗り
- 自動車運転・送迎



【技術分野】

- 家庭教師
- パソコン指導
- 学習教室の講師



入会説明会の日程
(平成31年1月～3月)
・1月15日(火)
※1月は1回のみ
・2月5日(火) 2月18日(月)
・3月1日(金) 3月12日(火)
場所…公益社団法人 福知山市シルバー人材センター内ワークショッププラザ
時間…午後1時30分～

あなたも
会員になり
ませんか!

月別入退会の状況

(単位：人)

区分 月別	入会			退会			月別現在会員		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平30.3							471	248	719
平30.4	8	5	13	15	8	23	464	245	709
5	1	3	4	14	7	21	451	241	692
6	3	1	4	7	2	9	447	240	687
7	3	0	3	5	1	6	445	239	684
8	2	6	8	2	2	4	445	243	688
9	5	5	10	1	2	3	449	246	695
10	4	2	6	2	1	3	451	247	698
11	5	1	6	3	0	3	453	248	701
12	5	2	7	1	0	1	453	250	707
合計	36	25	61	50	23	73	457	250	707

哀悼

謹んで哀悼の意を表し
ご冥福をお祈り申し上げます。

坂本

厚様 (成仁地区)

平成三十年十一月 逝去

事務局職員(常勤職員)の紹介

●新規採用 (平成三十年十月一日付)



業務課員
堀 志保美 (後正寺)

編集後記

明けましておめでとうございます。
元号が平成になり、三十一年目を迎えました。

本年の四月三十日には、今上天皇が退位され、元号も変わります。

世の中は今までにない速さで進化をしております。

シルバー人材センター会員も健康管理に十分気を付けながら、この時代の流れに乗り遅れないよう元気で現役を続けるよう頑張りましょう。

広報誌で元気に働いておられる会員皆様の情報や事務局からの連絡事項等をお届けしたいと思っております。

編集委員全員で知恵を出し合って、更なる広報誌の充実を目指しますので、皆様のご協力、ご意見をお願いいたします。共に、今年一年の皆様方のご健勝、ご多幸、ご活躍をお祈り申し上げます。

編集委員会

委員長 後田 正行

委員 渡邊 満子・安田 信彦

尾上 好江・柴田 洋子

吉田久仁夫・大槻 祥二

加藤 洋行